

OBM MONTHLY

2024
VOL. 286 2

大阪ビルメンテナンス協会マンスリー

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル8F TEL. 06-4256-5371 FAX. 06-4256-5375 E-mail : osakabma@obm.or.jp

www.obm.or.jp



出社したくなる、生産性が高まるオフィスの実現

弊社、株式会社エイコーは1972年に門真市で創業し、法人の皆様に向けて、オフィスの設計やIT運用面における「夢の実現」と「課題解決」を提案してまいりました。ビルメンテナンス業界

と接点もあり、大阪・東京のビルメンテナンス協会の賛助会員として積極的に参加しております。

「わが社のイチオシ」は「出社したくなるオフィスづくり」と生産性を高めるDXの推進」です。

『人手不足』や『労働環境の改善』がビルメンテナンス業界の課題といわれておりますが、その解決に貢献できると考えています。弊社内はフリーアドレスではなく、当日の業務内容に応じてオフィス内の場所を選択できる「Activity Based Working」を導入しており、その運用・経験をもとに、最適な環境での働き方を提案しております。

2022年7月に浜松町に移転した東京本社は、出社したくなるオフィスとして注目を集め、500社以上の企業様にご見学いただいております。（※オフィスの紹介動画は左記のQRコードからご覧いただけます。）

オフィスの改装や移転は、どの企業様にとっても大きなプロジェクトです。プロジェクトチームを設営して取り組まれる企業様がほとんどですが、要件のとりまとめからレイアウト設計、仕器の選択、業務運用の検討などにはかなりの時間を要し、通常業務に影響を及ぼすことも少なくありません。弊社は、推進役としてプロジェクトチームに伴走し、改装や移転におけるオフィスづくりをあらゆる面で支援しています。

例えば、要件に沿ったオフィス物件の選定や生産性とセキュリティ面の両方を意識したIT運用面のご提案も行う事ができます。

大阪本社も2024年夏を目途にお客様に見学いただけるオフィス改装を進めております。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

東京本社のご見学は現時点でも承っておりますので、ご出張などの際にぜひお立ち寄りください。ご見学は事前登録制にさせて頂いておりますのでご希望の際は左記までご連絡をお願いいたします。

皆さまにお会いできる事を楽しみにしております。



株式会社エイコー
第四営業部 横峯聖子
TEL : 06-4705-6720
Mail : info@eicoh.com

株式会社エイコー



『青年委員会活動報告』

今年は年始から色々な災害や事件に立て続けに見舞われています。能登半島地震では多くの方が亡くなられ、そして被災した方々がまだ避難生活を強いられています。亡くなられた方々のご冥福を祈るとともに、早く復興への道筋が見えることを祈りながら少しでも何かできることは無いかと心を痛める毎日が続いています。

青年委員会は、昨年の春にお知らせしました通り、兵庫県の全国大会を開催しました昨年22年度より本格的に対外的かつ全国的な活動を開始いたしました。23年の秋には西日本サミットの岡山大会、そしてビルメンテナンス青年部全国大会in愛媛も無事開催されました。様々な地域からビルメンテナンス業に携わる若手中堅メンバーが集い、懇親を深めビルメン業の未来について語り合いました。

23年の夏には、予定通り日本三大祭りである大阪天神祭が開催され、こちらにも規制なく花火の打ち上げまで開催され、大いに夏を盛り上げました。私たち青年委員会有志も花火大会の後の清掃ボランティアに参加し、大阪天満宮の周辺地域の美化清掃に尽力いたしました。

今年の年初から大きな話題になっている災

害について、ビルメン業がどのような社会的な役割を果たせるかということについて、全国大会や大阪ビルメンテナンス協会の委員会の中からも、様々な意見が出ております。避難所の清潔維持に関する災害協定等も各都道府県協会と行政で徐々に締結されていますが、私たちも災害時にビルメン業者としてできることが何かもっとあるのではないかと、研究することが一つの目的であると考えております。

そして、これまでも議題にできておりますが、大阪・関西万博への協力、外国人の雇用についてもっと深堀りしていくことが必要になっていきます。

さらには、外国人旅行者も中国だけでなく、全世界から日本に旅行へきているこの機会に、日本のビルメンテナンスと外国のビルメンテナンスのレベルや品質の違い、ロボットなどの合理化への取り組みをもっと知る必要があると考えております。

本年度よりメンバーも増えて、若いメンバーも増えてきています。ぜひ、大阪ビルメンテナンス協会に参加して活動する第一歩として、この青年委員会にご参加ください。

(青年委員会 梶山孝清)

2023年度

第8回 理事会

2月2日(金) 協会研修室

1. 審議事項

- (1) 第7回理事会議事録承認の件
- (2) 大阪・関西万博関連について

2. 報告事項

- (1) 各委員会・部会報告について
- (2) 能登半島地震に対する全国協会の支援について
- (3) ビルクリーニング技能検定関連について
 - ・ビルクリーニング実技検定終了の件
 - ・ビルクリーニング技能検定学科試験、特定技能評価試験のCBT試験導入について

3. その他

- ・ビルクリーニング技能検定委員定年制について
- (1) 全国協会からのお知らせについて
- (2) 就業規則改定について
- (3) その他

4. 次回日程

- ・ 3月1日(金)
 - 三役会議 13時30分
 - ／大阪協会 小会議室
 - 理事会 15時
 - ／大阪協会 研修室

委員会・部会

■環境衛生委員会

2023年10月26日(木) 出席者8名 関西電力(株)大飯発電所

議案① 大飯発電所見学会

議案② 活動報告について

2023年11月20日(月) 出席者10名 協会8階 中会議室

議案① 関西電力(株)大飯発電所見学会、反省会と関電様からのお礼報告について

議案② 大阪府アスベスト対策推進会議について

議案③ 2023年度下期事業計画実施検討について

2023年12月7日(木) 出席者9名 協会8階 研修室

議案① 理事会報告について

議案② 施設見学会の実施について

2024年1月15日(月) 出席者12名 ホテルグランヴィア大阪

議案① 理事会報告について

議案② 大阪府との意見交換会について

議案③ 施設見学会について

事務局からのお知らせ

《教育センターだより》

(公財)日本建築衛生管理教育センター
講習会予定

- 空気環境測定実施者（再）
4月8日(木)～4月9日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 2月20日(木)～2月27日(木)
- 貯水槽清掃作業監督者（再）
4月10日(金)～4月11日(土)
於 阪急千里中央ビル
受付 2月21日(金)～2月28日(木)
- 貯水槽清掃作業監督者（新規）
4月15日(木)～4月18日(土)
於 阪急千里中央ビル
受付 2月27日(木)～3月4日(月)
- 空気環境測定実施者（新規）
4月22日(木)～4月26日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 3月5日(木)～3月11日(月)
- 建築物環境衛生管理技術者
6月4日(木)～6月21日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 3月14日(木)～3月21日(木)
- 防除作業監督者（再）
5月9日(木)～5月10日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 3月19日(木)～3月26日(木)
- 防除作業監督者（新規）
5月13日(木)～5月17日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 3月21日(木)～3月27日(木)

※ 申込期間中、早めにお申し込み下さい。
詳細・用紙のダウンロード・お申し込みは
公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

ホームページ <https://www.jahmec.or.jp/>
TEL 06-6836-6605

会員だより

●代表者変更

〔賛助会員〕
・ケルヒージャパン株式会社
(新) 代表取締役社長 大前 勝己 様
(旧) 代表取締役社長
マーク・ヴァン・インゲルゲム 様
(2024年1月1日より)

「発酵」と「腐敗」の違いは？

理事 福岡 亮二

随分と奇妙なタイトルに感じられるかもしれませんが、皆さんにとってごく日常的に馴染みのあるお話です。

世の中には立ち位置や立場の違いによって、一つの事象が全く異なる（真逆の）評価を受ける事があります。恋愛感情の行き違ひでなく、普通の生活や仕事上のやり取りの中で「なぜ、どうして、そんな風にとらえるの？」と感じてしまう場面は、皆さんも少なからず経験されているのではないのでしょうか。

冒頭のタイトルは学生時代に受けた講義の初回で、教授が開口一番投げかけた「問い」でした。当時、クラスの誰も明解な「解答」をすることができませんでした。

何か特殊な生物学的メカニズムの違いがあるのでは、と解説に注目していたのですが、答えは「人にとって役に立つか立たないか」という科学的というよりはどちらかというと情緒的な単純な「解答」でした。

「発酵」も「腐敗」も微生物が生きたるために有機物を分解し、エネルギーを得ている行為。「発酵」は分解された物質が有益なもの（飲食出来る）であるのに対し、「腐敗」は分解された物質に有害なもの（飲食出来ない）が含まれている。という事でした。

自然界の摂理からすると人間の自己中心的な区別であり、「同じ

営みなのに、なんと身勝手な解釈なのだ」と思ったのを覚えています。また、同時に何故かこの解説が妙に心に刺さり今でも鮮明に記憶に残っています。

同じ行動なのに受け手のとらえ方で180度評価が変わる。最近、この事を思い起こさせる場面によく出くわします。

「こういう意図で」が全く伝わらない。「うのために」が「迷惑」と受け取られる。コミュニケーションの難しさや表現力の乏しさを超えていると感じることさえあります。

そんな中、あらためて「発酵」と「腐敗」から学んだ「立場（立ち位置）を変えて（ずらして）見る」その上で行動する。という事がかなり大切に有効なことであり、この回り道とも思える絶妙な一歩は、多様性が求められるボーダレス現代社会において、様々なハラスメントの防止にとどまらず、誰にでもあると言われているアンコンシャスバイアス（無意識の偏見）の対処にも役に立つのではないかと感じいております。

難しい時代になったな。いや昔（学生時代）から気付かされていた事だな。自然から学んだ事は真理だったな。などと自問自答しながら、今夜もチーズを片手にビールで乾杯。
ここでも「発酵」の恩恵にあずかっています。

事務局お知らせ 訂正とお詫び

OBM こみゆにけ～しょんず 103号 36頁

「OBM 委員会・部会活動報告 労務委員会 第82回全国産業安全衛生大会参加報告」記事におきまして、長井委員長のお名前に誤りがありました。下記の通りお詫びして訂正いたします。

<正> 委員長 長井 亨樹
<誤> 委員長 長井 享樹

OBM行事予定

2月	25 日	
	26 月	経営委員会 公益・契約委員会 外部制度管理結果報告会
	27 火	
	28 水	
3月	29 木	経営委員会／講演会
	1 金	三役会議・理事会
	2 土	
	3 日	
	4 月	賛助会世話人会／ミニ展示会・講習会
	5 火	環境衛生委員会 ビルクリーニング科通信訓練学科専攻科集合研修～(8日)
	6 水	
	7 木	
	8 金	ビルクリーニング科通信訓練学科専攻科修了時試験
	9 土	
	10 日	
	11 月	ビルクリーニング技能検定基礎級(～13日)
	12 火	
	13 水	
	14 木	感染制御衛生管理士(ICCC)認定講習会(～15日)
	15 金	
	16 土	
	17 日	
	18 月	KKC 清掃作業従事者研修
	19 火	公益・契約委員会 KKC 清掃作業従事者研修
	20 水	春分の日
	21 木	経営委員会 KKC 清掃作業従事者研修
	22 金	広報委員会 警備防災部会／講演会
	23 土	
	24 日	

KKC お薦め講習会

3月・4月に開催予定の講習は下記のとおりです。
詳細は、随時会員企業様にお送りしている開講案内、又はKKCホームページ
(<https://www.bmkkc.or.jp>) にてご確認ください。

- 清掃作業従事者研修
- 「建築物衛生法」に基づき事業登録を行っている事業者のための集合教育です。厚生労働大臣より登録を受けたKKCが実施し、修了者には「修了証書」を交付します。
- <日 時> 3月18日(月) 9時25分～17時30分
<会 場> 江戸堀フコク生命ビル研修室
<対 象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。
- ビルクリーニング初級研修(実技・座学)
- 【実技】ビルクリーニング業務で使用する資機材の名称と使い方・注意点
タオル・自在ぼうき・乾式モップ・モップ・真空掃除機の使い方と実技訓練／後片付け・作業上の注意点。
- <日 時> 4月12日(金) 13時00分～17時00分
<会 場> 江戸堀フコク生命ビル研修室
- 【座学】ビルクリーニング業務で大切なマナーや、建材、洗剤の特徴など、講師の体験談も含めて、知識として知っておいてほしい項目を勉強します。
- <日 時> 4月24日(水) 13時00分～17時00分
<会 場> 江戸堀フコク生命ビル中会議室
- <対 象> ビルクリーニング現場の新入社員や、新人の営業担当、総務担当の方々
<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。

申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター(KKC)教育訓練部
～講習会のご案内はホームページでも随時お知らせいたします～
電 話：06-6836-7651 FAX：06-6836-7653
E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp URL：https://www.bmkkc.or.jp/

事務局からのお知らせ

総務友好委員会

第28回OBMボウリング大会

- 開 催 日：2024年2月22日(木)
- 開 催 場 所：心斎橋サンボウル
- 参加チーム：16チーム

優 勝 株式会社JR西日本メンテック
準優勝 商船三井興産株式会社&
興産管理サービス・西日本株式会社 合同チーム
第3位 株式会社下村工務店



へんしゅうざっかん
編集雑感

「パーフェクト」に生きよう

上映が終わり、映画館にざわめきが戻ってきました。観ていたのは、ウィム・ヴェンダース監督の「パーフェクト・デイズ」。主演の役所広司さんが昨年のカンヌ国際映画祭で最優秀男優賞を受賞され、話題になった映画です。

心に残る好きな映画となりましたが、あまり語りすぎるといわれる「ネタバレ」になってしましますので、自制しながらご紹介します。

主人公の平山さんは東京のトイレ清掃員で、同じような毎日、さりげない行動を楽しそうに繰り返しています。とは言え悟りきっているわけでもなく、迷惑顔もすればイラ立った様子のときも。そんな彼の毎日起こる出来事が綴られています。なかでも印象に残ったのは、三浦友和さんとの場面でした。

映画の醍醐味のひとつは、アクションやどんでん返しなど、ドキドキする非日常でスカッとすることでしょう。一方、この映画は平山さんの職業が私たちに近いため、現実を思い出してしまう方もいらっしゃるかもしれません。が、日常を丁寧に描くことで、観た人の日常までも愛しく美しいものにしてくれるように感じます。何もかもパーフェクトな日々など、たぶん誰にもありません。世間的にはいろんなものが足りないように見えても、自分自身の気持ちに豊かなら、それが「パーフェクト・デイズ」なのだ、と思わせてくれる2時間でした(エンドロールの最後が印象深いので、これから観られる方は、できればすぐ席を立たずに余韻を味わってください)。

早朝の街を仕事に向かう平山さんの姿に「あんなふうに出勤できれば生活が変わるかも」と思い、迎えた休み明けの朝。どたばたと家を出て、動きの予測できない小学生に困惑し、自転車や学生の集団をよけながらムツとし、もはや朝の風情に微笑む余裕はゼロ。心持ちひとつで手が届くはずの「パーフェクト・デイズ」は、私にはまだまだ遠いようです。(J・I)